

## 月山ダムで『自然放流』が始まりました (融雪による自然放流期間は5月上旬まで)



雪解け水でダム湖の貯水位が、ダムの頂部にあるクレストゲートの高さまで到達し、水が流れ出す自然放流が11日11時20分頃から始まりました。

貯水位が上がるほど自然放流の量が増えます。下記URLで定点カメラの状況が確認できます。

月山ダムでこのような放流が見られるのは、例年4月中旬から5月上旬頃です。

【平成24年の自然放流の状況】

### 月山ダムの運用について

月山ダムでは、想定される洪水に応じて、2つの期間に分けて管理する水位を定めています。「洪水期」の6月1日から9月30日までは、大規模な洪水に備えて、発電用水、水道水として必要となる容量を確保しながら、ダムの水位を低めに設定し、管理しています。それ以外の時期は「非洪水期」と呼ばれ、ダムの水位を比較的高い位置で維持して、中小洪水に対応しています。非洪水期に貯水位が標高255.00m以上になると自然放流となります。

### 月山ダムの内部見学できます

月山ダムでは、4月から11月まで土日祝日もダム内部の見学案内も行っています。  
少人数であれば予約不要で、即日見学できます。  
団体見学の申込みは、月山ダム管理所で受付けています。



【見学状況】

### 河川の水位に注意

4月から5月の間は、気温の上昇や雨に伴い、山間部の雪解けで河川の水量が増加し、水位が上昇することがあります。  
河川を利用する際は、十分に注意願います。

～月山ダムの状況の確認はこちらから～  
<http://www.thr.mlit.go.jp/gassan/>

#### 問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 月山ダム管理所  
山形県鶴岡市上名川字東山8-112  
電話 0235-54-6711  
管理所長 槻山 敏昭 (内線201)  
管理係長 矢ノ目 健一 (内線332)